

S.E.N.通信 Vol.3

クアラルンプール日本人学校
特別支援教育部

S.E.N.とは「Special Educational Needs」の略で、「特別な教育的ニーズ」という意味です。平成19年度から特別支援教育が始まり、通常の学級に在籍するお子さんも対象となっています。

こんなところで悩んでいませんか？

- ・努力しているけれど特定の教科の内容が身につけません。
- ・待つことや、集中することが苦手で落ち着きがありません。
- ・友だちと仲良くすることが苦手で、よくトラブルを起こします。

一人で
悩まないで！

子どもたちは支援を必要としています

子ども自身が困っていることについて、保護者と学校がともに考え、計画的・継続的な支援を行うことが大切です。

一人ひとりに応じた支援をします

一人ひとりの子どもに必要な指導及び支援を考え、個に応じた教育を進めるため、校内の特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する支援体制をつくり、学校全体で特別支援教育に取り組んでいます。

特別な支援を必要とする児童生徒

8.8%・・・通常の学級に在籍する児童生徒のうち、困難さを抱えている比率。

学習の遅れ
知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示している。

行動の困難さ
(不注意、多動性・衝動性)
年齢あるいは発達に釣り合いなない注意力、衝動や多動が激しいために、学習など学校生活全般に支障をきたしている。

社会性の弱さ
(対人関係やこだわり等)
興味や関心を示す範囲が狭く、特定のものにこだわるが多いために、学校生活を円滑に送ることが困難になっている。

J S K L では、以下の支援を行っています。

- 保護者の方へ、子どもの学習方法についてのコンサルテーション
- 巡回相談員による教育相談
- 通級指導教室での、個別や小集団での指導
※知的発達には遅れがないにもかかわらず、学習が定着しない場合
- 特別支援学級(知的)での、個々の発達段階に応じた指導
※所属学年の学習内容では十分な教育効果が得られない場合

お子さんの発達について相談がありましたら、以下のどちらかの方法でご連絡下さい。

- ① 学級担任に連絡する。
- ② 特別支援教育コーディネーター(矢島徳宗、後藤勝弘)に連絡する。